

平成28年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	穏やかに暮らせるまちの形成
基本方針	安心を支えるまち
基本施策名	子育て支援の充実

	所属	職名	氏名
作成者	生涯学習課	課長	蓮井 昭夫
評価者	教育部	部長	山田 幸久

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	児童クラブは、市内10か所（児童館内7箇所、小学校内の余裕教室利用3箇所）において実施され、平成28年は通年定員児553人、長期定員312人、合計865人の受け入れ態勢をとりました。
基本方針 (目指すべき方向性)	安心して子どもを産み育てられるとともに、子どもが健やかに育つ「子育て世代を支えるまち」の実現を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
乳幼児健診受診率	%	96.1	98		96.4	98.4	100.4	予定以上	健康推進課
延長保育受入数	人	675	675		1,035	1,120	165.9	予定以上	子ども支援課
放課後児童クラブ登録者数	人	671	735		838	875	130.4	予定以上	生涯学習課
家庭児童相談件数（件/年）	件	81	100		87	112	112	予定以上	子ども支援課

施策指標の進捗状況と分析	児童クラブの利用者は年々増加しており、利用者の受入れ数の拡充を図っています。小学校内での実施にむけ1校については平成29年度当初から開始できた。
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性
1	0103505	児童館運営事業（民間委託事業）児童館	社会教育担当			116,829,306	103,525,000		220,354,306	施設の管理運営	継続	期限なし	拡充（現予算内）	
2	0103510	児童館運営事業（民間委託事業）児童クラブ	社会教育担当			61,563,568	80,734,000		142,297,568	施設の管理運営	継続	期限なし	拡充（現予算内）	○
合計						178,392,874	184,259,000		362,651,874					

事務事業量とコスト（費用対効果）の分析	補助執行により生涯学習課対応、また、指定管理により社会福祉協議会へお願いしており契約更新時に精査が必要。
重点化事務事業の考え方	夫婦共働きの増加が今後見込まれ、子供を巻き込む事件等もあり、子供の安全・安心の確保は重要。
縮減・廃止事務事業の考え方	ボランティアの活用・育成の模索。
総合評価（次年度へ向けた課題の抽出含）	学校施設の有効活用による事業を進める。

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	人と文化を育むまちの形成
基本方針	郷土を担う人を育むまち
基本施策名	青少年の健全育成

	所属	職名	氏名
作成者	生涯学習課	課長	蓮井 昭夫
評価者	教育部	部長	山田 幸久

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	放課後子ども教室は、各校で年約30回実施され、低学年を中心に年間延べ約2,500人の参加がありました。体験講座は、まごころ工房、こども映画教室等を実施。リーダー養成講座は、高学年の児童が子ども会においてリーダーシップを発揮できるようレクリエーション講座、三九郎組立講座を実施しました。
基本方針 (目指すべき方向性)	地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもが育つまちを目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
放課後子ども教室実施校(校・累計)	校	10	10		10	10	100	順調	生涯学習課
青少年体験型講座数及びリーダー養成講座数(回/年)	回	31	40		14	17	56.6	停滞	生涯学習課

施策指標の進捗状況と分析	放課後子ども教室は順調に実施されている。体験講座は、実施回数が指標となっている為、講座回数を増やすことが出来ず目標達成に至っていない。
--------------	---

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費						事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		
1	0110485	成人式実施事業	社会教育担当			3,828,926	4,361,000			8,189,926	定型業務	新規	期限なし	現状維持	
2	0110695	青少年育成環境整備事務	社会教育担当			1,203,736	1,912,000			3,115,736	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
3	0110700	青少年体験事業	社会教育担当			1,908,672	2,266,000	2,266,000		6,440,672	政策的業務	継続	期限なし	現状維持	
4	0110705	子ども会育成会支援事務	社会教育担当			10,605,990	11,690,000			22,295,990	定型業務	継続	期限なし	現状維持	○
5	0110710	放課後子ども教室実施事業	社会教育担当			6,981,247	8,889,000			15,870,247	定型業務	継続	期限なし	現状維持	
6	0110715	家庭教育支援事業	社会教育担当			1,388,530	271,000	271,000		1,930,530	政策的業務	継続	H31	縮小・廃止	
合計						25,917,101	29,389,000	2,537,000		57,843,101					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	共通事業項目の統合と再編成の推進。
重点化事務事業の考え方	子ども・保護者と地域が関連・連携する事業であり推進する。
縮減・廃止事務事業の考え方	共通する事業の集約。
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出)	市の将来を担う、子供たちの健全育成を進め、地域社会の活性化につなげる。

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	人と文化を育むまちの形成
基本方針	生涯を通じて学びあうまち
基本施策名	生涯学習の推進

	所属	職名	氏名
作成者	生涯学習課	課長	蓮井 昭夫
評価者	教育部	部長	山田 幸久

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	非常に範囲の広い事業であるが、安曇野市のあらゆる課題の解決に向け、生涯学習の推進は重要である。
基本方針 (目指すべき方向性)	市民誰もが多様な学習機会を選択できるとともに、快適な学習環境が確保され、その学習成果が市民の心身の健康づくりに寄与し、家庭や地域に還元されることを目指します。 また、図書館は、市民の多様なニーズに応え、質の高い情報を提供できる「情報センター」を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
生涯学習講座数 (回/年)	回	136	150		105	97	64.7	順調	生涯学習課
生涯学習受講者数 (人/年)	人	19,971	21,000		21,547	30,558	145.5	順調	生涯学習課
図書館の年間利用者数 (人/年)	人	391,140	440,000		379,225	414,307	94.2	順調	図書館交流課

施策指標の進捗状況と分析	講座・研修等を精査し、新たな取り組みにより参加者を増やすことができた。
--------------	-------------------------------------

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性
1	0102130	豊科公民館駐車場整備事業	社会教育担当			133,812,000	57,800,000		191,612,000	ハード(継続)	継続	H29	現状維持	
2	0110465	生涯学習推進計画	社会教育担当			1,136,290	1,922,000	669,000	3,727,290	政策的業務	継続	H34以降	現状維持	○
3	0110470	安曇野検定実施事業	社会教育担当			1,152,736	2,984,000	2,984,000	7,120,736	政策的業務	継続	H31	現状維持	
4	0110475	生涯学習講座実施事業	社会教育担当			1,527,283	1,459,000	1,567,000	4,553,283	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	○
5	0110480	社会教育団体支援事業	社会教育担当			1,286,145	2,314,000	1,425,000	5,025,145	政策的業務	継続	期限なし	拡充(現予算内)	
6	0110770	中央公民館事業	社会教育担当			4,105,324	4,979,000		9,084,324	定型業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
7	0110775	地区公民館支援事業	社会教育担当			48,026,040	32,592,000	41,492,000	122,110,040	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
合計						191,045,818	104,050,000	48,137,000	343,232,818					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	99地区公民館と社会教育団体への支援を行い、また、多くの講座・学習会を行った。
重点化事務事業の考え方	生涯学習推進計画を作成し将来に向けての方針を決定する。
縮減・廃止事務事業の考え方	合併以前からの継続事業について、事業の精査を行う。
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	計画策定時のアンケート調査により、ニーズの把握と推進の方向性を見極め事業を推進する。

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	人と文化を育むまちの形成
基本方針	生涯を通じて学びあうまち
基本施策名	スポーツ活動の推進

	所属	職名	氏名
作成者	生涯学習課	課長	蓮井 昭夫
評価者	教育部	部長	山田 幸久

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	スポーツの推進に向け、各種団体への支援と、施設整備、維持管理を行い、スポーツ教室も充実させている。
基本方針 (目指すべき方向性)	スポーツ施設の充実と適切な管理を行い、誰もがスポーツを楽しめる環境を整備し、スポーツを通じたコミュニティづくりと心身の健康増進及び競技力の向上を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
スポーツイベント参加者数 (人/年)	人	22,259	30,700		26,678	35,418	115.4	順調	生涯学習課
スポーツ・レクリエーション施設利用者数 (人/年)	人	641,940	700,000		531,641	640,277	91.5	順調	生涯学習課
総合型スポーツクラブ参加者数 (人/年)	人	248	980		467	480	49	停滞	生涯学習課

施策指標の進捗状況と分析	スポーツイベント参加者、スポーツ施設利用者は増加することができた。
--------------	-----------------------------------

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化	
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期		方向性
1	0110810	体育団体等支援事業	スポーツ推進担当			11,630,000	11,800,000	11,800,000	35,230,000	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
2	0110815	南部総合公園体育施設建設事業	スポーツ推進担当			9,230,220	66,781,000	1,258,699,000	1,334,710,220	ハード(継続)	継続	H32	現状維持	○
3	0110820	公式スポーツ施設整備基金積立金	スポーツ推進担当			100,000,000	100,000,000	100,000,000	300,000,000	政策的業務	継続	H34以降	現状維持	
4	0110825	スポーツ教室等開催事業	スポーツ推進担当			7,244,814	9,367,000	9,367,000	25,978,814	政策的業務	継続	期限なし	拡充(現予算内)	○
5	0110830	社会体育施設管理費	スポーツ推進担当			10,676,736	106,691,000		117,367,736	施設の管理運営	継続	期限なし	現状維持	
6	0110835	三郷体育館耐震補強工事	スポーツ推進担当			6,480,000			6,480,000	ハード(継続)	継続	H32	現状維持・事務改善	
7	0110845	明科体育館非構造部材耐震化工事	スポーツ推進担当			2,484,000		57,835,000	60,319,000	ハード(継続)	継続	H31	現状維持・事務改善	
8	0110860	穂高プール管理費	スポーツ推進担当			11,905,000	24,656,000		36,561,000	施設の管理運営	継続	H29	現状維持・事務改善	
合計						159,650,770	319,295,000	1,437,701,000	1,916,646,770					

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	より多くの市民に利用していただけるよう、事業を推進して行く。
重点化事務事業の考え方	健康維持の為にスポーツの実施は不可欠であり、新たな施設の整備、既存施設の維持管理に努め、ソフト事業として教室の充実、スポーツ団体への支援を進める。
縮減・廃止事務事業の考え方	施設の再編計画に沿い、効率化を進める。
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	スポーツ推進計画を作成し、アンケート等の分析を行い、ソフト事業の充実を図る。

平成28年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	協働によるまちづくりの推進
基本方針	協働で築かれるまち
基本施策名	人権の尊重

	所属	職名	氏名
作成者	生涯学習課	課長	蓮井 昭夫
評価者	教育部	部長	山田 宰久

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	各地区公民館に、人権教育推進委員を置き、地域公民館の社会教育指導員と共に人権教育を推進している。
基本方針 (目指すべき方向性)	人権意識の高揚のため、学校・地域・職場などのあらゆる場や機会を通じて周知・啓発活動を推進し、いかなる差別も許さない社会の実現を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H26	H27	H28	達成率	進捗状況	所管課
人権教育機会数 (回/年)	回	108	120		139	133	110.8	順調	生涯学習課
人権教育参加者数 (人/年)	人	3,165	3,200		4,907	4,407	137.7	順調	生涯学習課
人権侵害に関する相談件数 (件/年)	件	134	100		114	13		順調	人権男女共同参画課

施策指標の進捗状況と分析	末端の活動の推進により、機会、参加数とも増やすことができた。
--------------	--------------------------------

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費						事務事業の状況				重点化
				H26	H27	H28	H29	H30	合計	事業区分	新/継	終期	方向性	
1	0110680	人権教育推進事業	社会教育担当			1,901,476	2,151,000		4,052,476	定型業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	○
2	0110685	人権啓発事業	社会教育担当			2,440,408	2,437,000	2,437,000	7,314,408	政策的業務	継続	期限なし	現状維持・事務改善	
3	0110690	人権集会所管理事業	社会教育担当			392,397	518,000		910,397	施設の管理運営	継続	H32	抜本的改善	
合計						4,734,281	5,106,000	2,437,000	12,277,281					

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	適正と考える。
重点化事務事業の考え方	新たな人権問題も出る中、継続的な事業の推進は重要であると思われる。
縮減・廃止事務事業の考え方	全市に渡る組織について、検討を行う。
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	幅広い対象に対して、人権学習を進め、企業人権、子供たちにも地域と一緒に推進する。